

# 人事行政運営等の状況の公表について

人事行政運営における公正性・透明性の確保を目的として、平成17年に制定された「高鍋町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例（平成17年高鍋町条例第5号）」に基づき、前年度における職員の任用、給与、勤務時間、分限、懲戒、服務、研修等の状況について、町長がその概要を毎年公表するものです。

## 1 職員の任免及び職員数等に関する状況

### ●職員の総数（各年4月1日現在）

	平成25年	平成26年
職員数	160人	163人
増減	3	3

### ●年齢別職員数の状況

（平成26年4月1日現在）				
10代	20代	30代	40代	50代
0人	32人	46人	54人	31人

### ●採用者の状況

	平成25年	平成26年
一般行政職	8人	8人
看護・保健師職	1人	-
技術職	1人	1人
合計	10人	9人

### ●退職者の状況（平成25年度）

定年	勲奨	その他	合計
3人	3人	-	6人

### ●一般行政職の級別職員数の状況

（平成26年4月1日現在）							
区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主事技師	主任主事 主任技師 係長 主査	課長補佐 係長 主査	課長補佐	課長	
職員数	20人	8人	30人	34人	16人	11人	119人
構成比	16.8%	6.7%	25.2%	28.6%	13.4%	9.2%	100%

### ●部門別職員の状況

区分	職員数			対前年度増減数		
	24年度	25年度	26年度	24年度	25年度	26年度
一般行政	116人	119人	121人	▲4人	3人	2人
教育	23人	23人	24人	0人	0人	1人
公営企業会計等	18人	18人	18人	0人	0人	0人
合計	157人	160人	163人	▲4人	3人	3人

（各年4月1日現在）

## 2 町職員の給与等の状況

### ●人件費の状況（普通会計決算） ※決算統計資料

区分	住民基本台帳人口（25年度末）	歳出額A	人件費B	人件費率B/A	（参考）24年度の人件費率
25年度	21,304人	7,825,868千円	1,242,964千円	15.9%	17.4%

（注）人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

### ●職員給与費の状況（一般会計当初予算）

区分	職員数A	給与費				一人当たり給与費B/A
		給料	職員手当	期末・勤労手当	計B	
26年度	142人	541,213千円	51,762千円	190,252千円	783,227千円	5,516千円

（注）1 職員手当には退職手当を含みません。2 給与費は当初予算に計上された額です。

### ●職員の初任給及び平均給料月額及び平均年齢の状況（平成26年4月1日現在）

区分	一般行政職	
	平均年齢	平均給料月額
一般行政職	大学卒	172,200円
	高校卒	140,100円
		39歳7月
		305,700円

（注）初任給の額は、学校卒業後すぐに採用された場合の給料月額です。

### ●職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（平成26年4月1日現在）

区分	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	255,533円	295,550円
	高校卒	205,400円	275,300円
			357,800円
			336,500円

### ●職員手当の状況（25年度支給割合実績）

期末勤労手当	区分	期末手当	勤労手当	退職手当	区分	自己都合	定年・勲奨
	6月期	1.225月分	0.675月分		勤続20年	21.62月分	27.025月分
12月期	1.375月分	0.675月分	勤続30年	38.18月分	44.850月分		
計	2.60月分	1.35月分	勤続35年	43.70月分	52.440月分		
職制上の段階、職務の級による加算措置があります。				最高限度額	52.44月分	52.440月分	

手当の種類	内 容
扶養手当（月額）	配偶者13,000円 配偶者以外6,500円 配偶者なしの1人11,000円 16歳から22歳までの1人につき5,000円加算
住居手当（月額）	借家・借間で月額12,000円を越える家賃を支払っている職員 11,000円～27,000円
通勤手当（月額）	交通用具利用者（車等）2km以上 2,000円～24,500円
時間外勤務手当	平成25年度一般会計決算額 13,984千円
特殊勤務手当	支給職員1人当たり平均支給年額 6,219円
	手当の種類 5種類
	代表的な手当の名称 町税徴収強制執行業務手当

### ●特別職の報酬等（25年度）

区分	月額	区分	月額
給料	町長 719,000円	報酬	議長 303,000円
	副町長 583,000円		副議長 227,000円
	教育長 550,000円		委員長 216,000円
	議員 210,000円		
期末手当	6月期 1.40月分 12月期分 1.55月分	合計	2.95月分

# 高鍋町消防団第二部

## 県大会出場！



①



②



③

- ①県代表として選手宣誓を行う平原部長
- ②機敏な連携プレーと気迫溢れる競技を行う操法要員
- ③火点に向けて、集中して放水を行う

八月二十三日、宮崎県消防学校で「第三十四回宮崎県消防操法大会」が行われ、本町からは消防団第二部が出場しました。

同部は、町の操法大会、そして東児湯支部の操法大会で優勝。第二部として初の県大会出場を果たしました。

当日、本町からは同部員以外に消防団幹部、各部部長、そして家族なども応援に駆け付け、操法要員の競技を見守りました。また、操法要員四人は、これまでの練習で培った技術で競技に挑みました。

同部員たちは五月から、仕事が終わる夜の八時ごろに集まり、日々練習に励んできました。平原美仁部長は「県大会出場を機に、部員の結束力がより強くなった。これまで支えてくれた家族にも感謝している」と話してくれました。

この経験を生かし、火災時や災害時など、地域の安心・安全を守る活動をこれからもよろしくお願いたします。

### ご存知ですか？ 情報公開制度・ 個人情報保護制度

#### 【情報公開制度】

高鍋町が保有する町政情報を住民が開示請求できる制度です。

平成二十五年度は四件の開示請求があり、全部開示四件という決定でした。

#### 【個人情報保護制度】

高鍋町が保有する個人情報に適正な取り扱いにより保護する制度で、住民の権利として自分の個人情報の開示・訂正・目的外利用などの停止を請求することができます。

平成二十五年度は三件の開示請求があり、全部開示三件という決定でした。

#### ◆お問い合わせ

政策推進課 情報政策係  
TEL 26・2003



### パブリックコメント制度報告 ～町民参画のまちづくりに向けて～

パブリックコメント制度とは、町が政策などを決めるときに、その案を広く住民に公表し、皆さんから寄せられた意見などを案に取り入れることができるかどうかを検討し、その検討結果（最終案）とともに寄せられた意見などに対する町の考え方をあわせて公表していく一連の手続きをいいます。

この制度は、町としての統一的なルールを確立し、行政運営の透明性の向上を図るとともに、住民の町政への参加機会の拡充を図り、「公正で開かれた町政」の実現を目指すものです。

25年度の実施結果は次のとおりです。

案件名	実施期間	担当課	結果
高鍋町農業委員会の平成24年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価及び、平成25年度の目標及びその達成に向けた活動計画(案)	平成25年4月1日 ～ 4月30日	農業委員会	ご意見はありませんでした
高鍋町景観計画(案)	平成25年5月10日 ～ 6月10日	建設管理課	7件
高鍋町協働のまちづくり指針(案)	平成25年11月25日 ～ 12月24日	政策推進課	ご意見はありませんでした
第2期高鍋町食育推進計画(案)	平成26年1月27日 ～ 2月14日	健康福祉課	ご意見はありませんでした
高鍋町いじめ防止基本方針(素案)	平成26年1月24日 ～ 2月24日	教育総務課	ご意見はありませんでした
第五次高鍋町総合計画後期基本計画(案)	平成26年2月21日 ～ 3月7日	政策推進課	ご意見はありませんでした

※計画は、町ホームページでも閲覧できます。<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp>

# ヒマワリがつかないだ

## 「復興」の絆



染ヶ岡地区の一角を黄色に染める「きやべつ畑のひまわり祭り」が八月十六・十七日の二日間で行われ、約一万四千人の来場者でにぎわいました。

今年も、昨年よりさらに規模を拡大。八十ヘクタールのキヤベツ畑に千百万本のヒマワリが咲き誇りました。

九月八日、東日本大震災の被災地で、今もなお原発事故の影響などで苦しむ福島県から、被災地支援に対する感謝と復興の決意を全国に発信する「ふくしま復興大使」三人が同地区を訪れ、祭りを主催する染ヶ岡地区環境保全協議会（橋本重美会長）とヒマワリを通じた交流を



染ヶ岡の大地一面に広がるヒマワリ。イベントを主催した農家さんからは「きれいに咲いて良かった」と笑顔がこぼれた



互いに共通する「復興」という言葉を絆に今後の交流を誓った復興大使(右3人)と協議会会員(左4人)

行いました。原発事故からの復興を祈り企画、推進している「スマイルとうほくプロジェクト」では、事業の一環で全国各地から東北復興を願って送られてきたヒマワリの種を植える取り組みを行っています。今回、復興大使は、その種を持参し、口蹄疫復興のシンボルとなった染ヶ岡地区のヒマワリの種と交換した後、協議会会員四人と一緒に百十二個のポットに植えました。このヒマワリは発芽後、町役場を中心に公共施設などに配布する予定です。

## 米沢市・高鍋町 姉妹都市青少年交流

高鍋藩秋月家より米沢藩上杉家の養子となった名君、上杉鷹山公。米沢市とは、これを縁に姉妹都市盟約を結び、活発な交流を行っています。今年、米沢市の小学生10人が訪れ、7月24日～27日の4日間、交流を行いました。

- ①観光名所の一つ高鍋大師へ ②高鍋町美術館の上杉鷹山公と秋月種茂公の胸像が並ぶ前で記念撮影 ③観光協会の協力で水上バイクを楽しむ子どもたち ④米沢の子どもたちが一番楽しみにしていた海水浴！ ⑤町の特産品ぎょうざを食べ「おいしい！」と笑顔 ⑥高鍋町歴史総合資料館で町の歴史を学んだ



互いの良さを学び 郷土の良さに触れる

米沢市との児童交流事業は、相互理解を深めるため、一九九四年から始まり、隔年ごとに相方を訪れ、交流を行っています。

昨年冬に本町の児童と交流した米沢市のメンバーが今回本町に訪れました。

二日目には、秋月墓地を参拝した後、町歴史総合資料館や町美術館、そして高鍋大師などを見学。午後からは、米沢の児童が一番楽しみにしていた海水浴やサーフィン、水上バイクを体験しました。子どもたちは、普段なかなか体験できない水上バイクが特に印象に残った様子で、「とても楽しかった。また乗りたい」とみんな笑顔で話してくれました。夜はそれぞれの児童宅にホームステイし、三日目は高鍋湿原や石井十次資料館などを見学し、本町の歴史や文化、自然を学びながら交流を深めました。

今回、米沢市の団長として来町した米沢市立愛宕小の山口義宏校長は「高鍋で得た縁と体験は大変貴重なもの。この経験をこれからの人生に生かして欲しい」と話してくれました。

お互いの事を学び、郷土のすばらしさに触れる交流となりました。

## 新しい農業委員を紹介します



金崎 均



徳久 信義



大西 準一



森崎 英明



木浦 由子



森 清一



永友 祥一



加藤 重喜



坂本 幸



宇治橋 俊美



永友 清太



渡瀬 俊弘(副会長)



坂本 弘志(会長)

農業委員会の  
仕事とは？

- ◆農地の賃借・売買・転用について
- ◆地域農業と優良農地の保全確保について
- ◆農業・農家の相談について
- ◆農地利用集積・経営改善の支援について
- ◆農業者年金について

ご相談は農業委員または  
農業委員会事務局  
(☎26-2019)へ  
お気軽にどうぞ。

## 乗って残そう！公共交通！



### 公共交通で健康を増進！

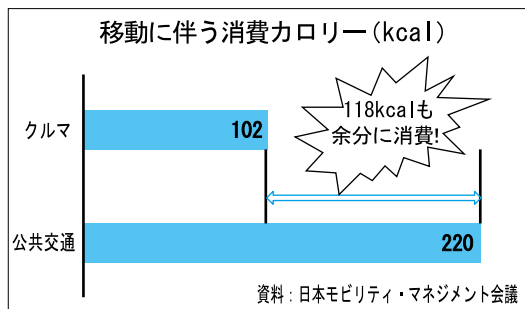
クルマは短い距離でも座って移動できる便利で快適な乗り物です。しかし、歩いて移動する距離は玄関から駐車場まで、駐車場から目的地までと限られてしまいます。

一方、公共交通機関を利用すると、自宅から駅やバスの停留所まで歩いたり、駅内の階段の上り下り、乗車中も車内が混みあっていれば立って乗車するなど、クルマで移動する場合に比べると、運動量にはかなりの差が生じます。

例えば、体重60kgの人が15km離れた地点へ往復で移動する場合、クルマと公共交通機関それぞれの消費カロリーは右のグラフのようになります。

118kcalは、ごはん軽く1杯分やビール1杯程度分のカロリーに相当し、ジョギングに置き換えると約2kmの走行距離に相当します。

運動の秋です！気候が穏やかで過ごしやすいこの季節、運動不足を解消する方法の一つとして、公共交通を利用してみてはいかがでしょうか？



## 第14回高鍋城灯籠まつりのお知らせ

みんなで灯そう 伝統の灯り 明倫堂の精神文化に明かりを灯す

と き：10月11日(土) 15:00~21:00  
10月12日(日) 11:00~21:00

と ころ：舞鶴公園周辺

灯籠点灯式：11日(土) 15:45~17:00/舞鶴公園

お問い合わせ：高鍋城灯籠まつり実行委員会事務局(高鍋町役場政策推進課内)  
TEL 26-2018



# 10月1日は

## 「町民の日」です

昭和十三年十月一日、旧高鍋町と上江村が合併し、高鍋町が誕生しました。町では、本町の発展の礎をつくった十月一日を「町民の日」として定めています。

毎年十月一日は「町民の日」記念式典及び社会福祉大会を挙行し、町行政や産業経済、教育、福祉部門などの功労者に対する表彰を行っています。

町民の皆さまには、この「町民の日」を迎えるに当たり、誇りと感謝の気持ちを持つとともに、更なる高鍋町の発展に変わらぬご理解、ご協力をお願いいたします。



平成25年度式典

今年度は10月1日(水)午後2時から高鍋町美術館で行います。

### 「育英会」寄付

萱嶋稔様

ありがとうございます



### 高鍋の海を快適に

七月十三日、高鍋海水浴場でビーチクリーン活動が行われました。当日は早朝六時から約二千人の参加者が一時間程度、清掃作業を行いました。作業に参加した高鍋西小四年生の野崎建人くんは「きれいになった高鍋の海に、たくさんの方が泳ぎに来て欲しいです」と話してくれました。



海水浴に来た人たちに、きれいな海で遊んでもらいたいと漂流物やゴミを拾い集める参加者

### 海で宝探し!

七月二十一日、高鍋海水浴場・キャンプ村で「だれジャヤーハンター in 蚊口ハマー」が行われました。当日は親子連れなど七十六人が参加。多方面に隠された約二百本の宝を夢中で探す姿が見られました。



こんな高いところを見つけたよ!

### 見て・触れて・楽しんで

高鍋町まちなか商業活性化協議会が、三回目となる「まちなか・あかりオプジェクト公開制作」を行いました。昨年に引き続き制作に参加した松村晃泰さんは「この町で出会った人への感謝の気持ちを込めて制作しました。彫刻は見て、触れて、楽しんで欲しい」と話してくれました。



国内芸術家5人により制作された彫刻は、現在たかなべ町屋本店で見ることができる

### ちひろの世界に魅了

八月二日から三十一日まで高鍋町美術館で「ピエゾグラフによるいわさきちひろ展」が開催されました。特別展では、ちひろさん独自の手法で描いた美しく、幻想的な作品から、戦争の悲惨さを伝える作品まで百点が並び、期間中約六千人の来場者でにぎわいました。



初日に行われたギャラリートークで展示作品についての説明を興味深く聞く来場者

### 親子で仲良く陶芸体験

八月十二日、ふれあい交流センターで親子陶芸教室が行われました。同センターの職員が講師となって行われた教室には、町内の親子連れなど二十一人が参加。マグカップやお皿、箸置き作り挑戦しました。参加者は、講師の指導のもと、楽しみながらも真剣にオリジナルの作品制作に取り組んでいました。



出来上がった作品は「夏休みの宿題で学校に提出!」という子どもたち。オリジナルのカップでお茶を楽しむ日はまだ先かな?

### 子どもたちが防災呼びかけ

八月三十一日、町内の消防団の内九つの部が消防車から子どもと一緒に防災広報を行いました。子どもたちはマイクを使って、日ごろからの防災意識の向上を住民に呼びかけていました。



消防団員と一緒に防災広報活動を行った子どもたち

## 子育て支援のご案内

毎週 木曜日 10時から(せいぼサークル)

お子さまと、遊具やおもちゃであそびませんか。

歌をうたったり、紙芝居を見たりゲームを一緒にしましょう。

駐車は、花屋さん前の黒木本店駐車場カトリックをご利用ください。

(毎日午前中、園庭を開放しています。)

### 高鍋カトリック聖母幼稚園

高鍋町北高鍋755-1 電話 23-1500

※この欄は広告です。お問い合わせは、広告主へ。



高鍋町美術館  
没後100年

### 石井十次展

#### ●会期

9月13日(土)~10月13日(月・祝)

午前10時~午後5時

(入館は4時30分まで)

休館日:月曜日(祝日の場合は翌日)

#### ●観覧料:無料

石井十次に関連する貴重な資料・絵画・彫刻・写真などが展示されます。ぜひご覧ください。

◆お問い合わせ 高鍋町美術館 TEL:23-8887

# わが町の宝物

このコーナーは、9・10カ月児健診に来たお子さんを紹介しています。  
今回は、7月・8月の健診に来た元気なちびっこたちです！

## みんな元気に育ってね。



つのだ ゆりな  
角田 祐里奈ちゃん



くさの のどか  
草野 和華ちゃん



ながとち ゆい  
永反 優衣ちゃん



まつうら ひなの  
松浦 姫愛乃ちゃん



すわ けいすけ  
諏訪 圭哉ちゃん



やの のんた  
矢野 暖太ちゃん



はしぐち なおつくと  
橋口 直統十ちゃん



くろぎ はる  
黒木 悠琉ちゃん



あらや まゆ  
新谷 真優ちゃん



ながみね だいき  
長峯 大起ちゃん



おざき だいき  
小崎 大輝ちゃん



やぎ ゆあ  
八木 優愛ちゃん



かわの さくや  
河野 朔也ちゃん



さとう りいみ  
佐藤 梨生美ちゃん



かい あきと  
甲斐 晶翔ちゃん



おがた りさ  
緒方 稟紗ちゃん



にのみや まなと  
二宮 愛塔ちゃん



ほんだ かずま  
本田 一真ちゃん



たかはし ゆいたろう  
高橋 結太郎ちゃん



すぎた ゆのあ  
杉田 優乃愛ちゃん



かねまる るい  
金丸 琉生ちゃん



はやし あかり  
林 明里ちゃん



いき えいた  
吉岐 英太ちゃん



まつもと ななみ  
松本 七海ちゃん



かわの ゆな  
河野 結愛ちゃん



まつうら ゆう  
松浦 優ちゃん



うえの ゆうせい  
上野 友聖ちゃん



たかはし やまと  
高橋 大和ちゃん



しみず ひいな  
清水 陽依菜ちゃん



あだち そら  
安達 蒼翔ちゃん



きよみず にこ  
清水 虹后ちゃん



せきや はるなり  
関屋 遥成ちゃん



ながち ゆうき  
長町 悠輝ちゃん



めら るあ  
米良 瑠曖ちゃん



きんじょう ゆり  
金城 優里ちゃん

## 広報たかなべ 2014. 9. 19 NO. 390

編集・発行／宮崎県高鍋町  
〒884 - 8655 宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437  
政策推進課／☎0983 - 26 - 2003  
<http://www.town.takanabe.miyazaki.jp>  
※「広報たかなべ」は町ホームページでもご覧になれます。

### 人口と世帯数(9月1日現在・前月比)

人口／ 21,557人 (+6)  
男性／ 10,214人 (+5)  
女性／ 11,343人 (+1)  
世帯数／ 8,906世帯 (+13)



TAKANABE TOWN